



平成 30 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 双 葉 電 子 工 業 株 式 会 社
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 高 橋 和 伸
(コード番号 6986 東証第一部)
問 合 せ 先 執 行 役 員 中 村 正 行
業 務 管 理 本 部 長
T E L 0 4 7 5 (2 4) 1 1 1 1

営業外費用および特別損失の計上に関するお知らせ

平成 30 年 3 月期 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日) における営業外費用および特別損失の計上について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外費用の計上について

昨今の為替相場の変動により、平成 30 年 3 月期 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日) において連結で 330 百万円、単体で 444 百万円の為替差損を営業外費用に計上いたしました。

2. 特別損失の計上 について

(1) 減損損失

電子デバイス関連事業において、収益性の低下による減損の兆候がみられたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、国内および海外工場が保有する固定資産の一部について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、連結で 298 百万円を減損損失として計上いたしました。

(2) 事業再編損

平成 29 年 12 月 22 日に公表しましたとおり、当社は平成 30 年 3 月末をもって台湾子会社での蛍光表示管の生産を終了し、フィリピン工場に集約することにいたしました。これに伴う費用として、当初 200 百万円を見込んでおりましたが、退職加算金等が想定を上回り、連結で 318 百万円を事業再編損として計上いたしました。

3. 業績に与える影響

上記の営業外費用および特別損失の計上が業績に与える影響につきましては、本日公表の「平成 30 年 3 月期 決算短信[日本基準](連結)」をご参照ください。

以 上